



薬のspecialistたちへ

薬学部生 兼 元がん患者 が伝えたい多角的視点

明治薬科大学 学生



Agenda

1

Innovation for NEW HOPEについて

2

気づき

3

伝えたいこと
①専門外の視点

4

伝えたいこと
②患者の視点

5

まとめ

2

Innovation for NEW HOPE

Innovation for NEW HOPEプロジェクトは、日本で最先端の治療法が一日でも早く、継続して届く社会の実現のために

- ・最先端の治療法について、患者や市民とともに、「あるべき未来」と「課題」を議論し、広く情報発信する
- ・最先端の治療法について、その時点で確かな情報を基に、患者や市民の疑問に答える資材を患者や市民とともに制作し広く提供する
- ・最先端の治療法の多様な価値について専門家、患者、市民の意見も取り入れながら議論し、わかりやすく情報発信する

□ 資材制作の成果目標

- ・ **自分たちが体験し、生まれた疑問と答え**を市民に分かりやすい内容に落とし込んだ資材を制作できている
- ・ Innovation for NEW HOPEプロジェクトのポータルサイト等で市民に向け、皆さん1人1人の想いを乗せて資材を情報発信できている

体験①「サイエンス・研究」

場所：[つくば研究センター](#)

日程：2024年3月1日(金)10:00-15:00

体験内容：

- ◆「人×AI×ロボットが協働」する研究所の見学
～細胞に関わる最新ロボット「匠の腕・匠の眼」～
- ◆細胞医療・遺伝子治療を専門とする研究員との対話



写真提供:アステラス製薬



写真提供:アステラス製薬

体験②「倫理・法制度・政策」

場所:アステラス製薬本社

日程:2024年3月8日(金)10:00-13:00

体験内容:

- ◆「奇跡の子供たち」を鑑賞、みんなで感想共有
- ◆映画を題材に専門家と意見交換



映像・画像提供:
タキオンジャパン



体験③「臨床研究・治療」、「患者・家族」

場所:自治医科大学とちぎ子ども医療センター

日程:2024年3月29日(金)10:00-13:00

体験内容:

- ◆ 実際に遺伝子治療を受けた中学生の難病患者さんと意見交換
- ◆ 臨床現場を見学
自治医科で遺伝子治療をしている小坂さんが紹介くださいます



for
NEWHOPE



この中で私が参加出来たのは「②倫理・法制度・政策」だけ

だから、参加学生の感想をよく見ていた

そこに「気づき」が！！

Excelにまとめられた参加学生からのコメント集

質問者	分類1	分類2	キーワード①	キーワード②	発言内容
△△△	社会生活	気づき	多様性	患者さんとの付き合い方	***** ***** *****
〇〇〇	社会生活	気づき	医学の進歩	倫理	***** *****
〇〇〇	社会生活	気づき	多様性	病気の受け止め	***** *****
〇〇〇	社会生活	気づき	多様性	病気の受け止め	***** ***** ***** *****
□□□	実臨床・治療	疑問	小児科医	患者さんとの付き合い方	***** *****
□□□	社会生活	気づき	倫理	ワクチン	***** ***** *****
×××	社会生活	気づき	多様性	病気の受け止め	***** ***** ***** *****
×××	社会生活	気づき	市民への理解	広報	*****
◇◇◇	社会生活	資材のアイデア	広報	エビデンス	***** *****
◇◇◇	社会生活	疑問	薬価	薬価制度	*****
◇◇◇	社会生活	気づき	多様性	病気の受け止め	*****

薬学部生 と そうでない学生 でコメントが違う

→ 医療界限・専門用語の知識 有 vs 無

元がん患者の私 と 健常者の学生たち で考え方が違う

→ 患者側 vs 市民側

薬学部生 兼 元がん患者 の私が伝えるべきこと！！

伝えたいこと ①専門外の視点

① 専門外の視点

② 患者の視点

3

伝えたいこと ①専門外の視点

今から出る言葉を見て、あなたはどのように思いますか？

- ES細胞とiPS細胞の違いは？
- PMDAとFDAの組織の違いはなんだろう？
- 人種差とは？
- キナーゼとは？
- 臨床現場とは？

そんなの常識でしょ？



これらは全て 参加学生のコメント集から抜粋したものの

伝えたいこと ①専門外の視点

その他にも・・・

- 1000人が10年仕事して薬が2個出ればよいと言っていたが、その数字に驚いた
- 倫理面からは、iPS細胞の方がES細胞よりも問題が少なく、取り扱いやすいことが分かった
- iPS細胞は私たちの細胞をとってできることに驚きだった
- FDAとPMDAでは規制が異なることが分かった
- 身体に無害なウイルスがあることを初めて知って衝撃だった
- 患者母数が少ない病気への治療薬普及・薬価・売り上げのバランスが現実のジレンマだと学んだ

あなたの常識 製薬(医療)業界に限ったものでは??

伝えたいこと ①専門外の視点

私たちの常識が一般には通じないかも…というのは分かった！
でも、製薬業界ならみんな医療系出身でしょ？関係ないんじゃない？



実際の製薬業界を見ていこう！

3

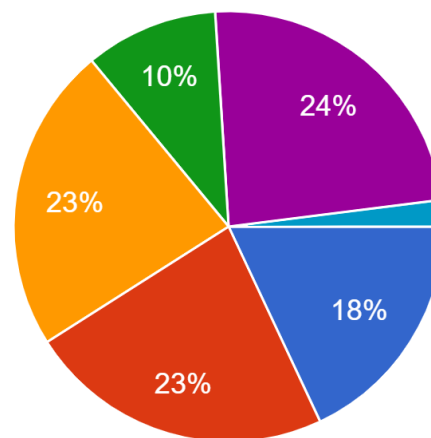
伝えたいこと ①専門外の視点

「製薬企業社員の出身学部」に関するアンケート

対象:アステラス製薬社員

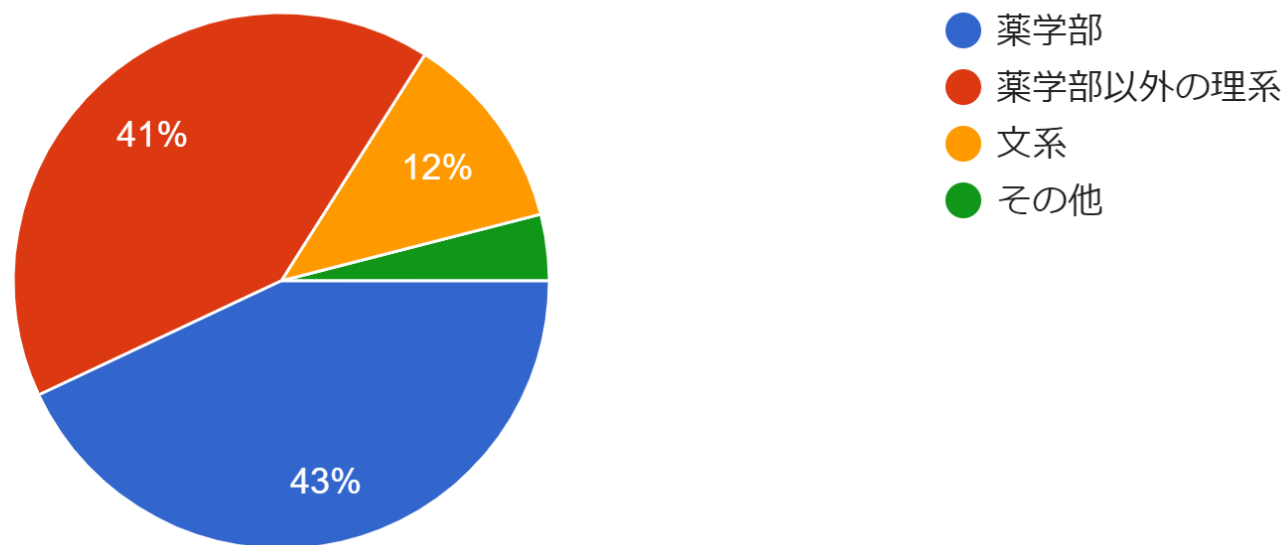
回答:100件

部門
100件の回答



伝えたいこと ①専門外の視点

出身学部
100件の回答

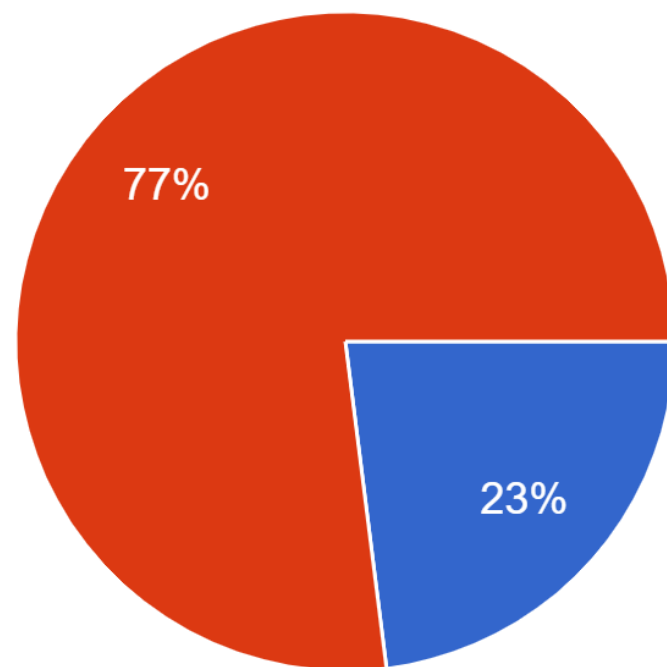


薬学部以外 約6割

うち 文系・その他 約2割

伝えたいこと ①専門外の視点

仕事において、出身学部の違いで困った経験はありますか
100件の回答



● ある
● ない

伝えたいこと ①専門外の視点

薬学部以外出身者 「専門的な用語、知識がないことで困った」

専門知識がない

- 薬理や薬物動態の専門用語などが分からず、初めは議論についていくのが大変だった。
- 基本的な薬学に関する言葉が不明で困った。
- 低分子の構造を日常的に目にするが化学の専門性がないので、全くわからない。
- 専門性や背景情報の違いから、物事の優先度や重要度の理解に違いがあり、説明や理解のために時間を要した。

また こんな声も

他学部を尊重できていない、環境の違い

- 稀に薬学部以外出身者の意見が却下され、議論が難しいと感じることがある。
- 理由を追求する理系の口調がきつく聞こえる。

アンケート「困った経験の内容を教えてください」自由記述より抜粋。体裁のみ整えた。

アンケートより

- 製薬企業でも薬学部以外の出身者は沢山いる
- 薬学部(医療系学部)とそうでない人とで、知識の差・視点の違い
→ 困りごとも！

伝えたいこと ①専門外の視点

- 薬学分野の方だけでなく他の分野の専門家が多くいて、協働していたのが印象的だった。
- 様々な分野の知識・技術を集約しないと、創薬できないことを実感した。

参加学生コメントより

- 様々な背景を持つ人がいるから、それぞれの専門分野で活躍して創薬が成り立っていると日々実感します。
- 専門外の知識やアイデアを掛け合わせることも重要です。

アンケート自由回答より

**薬学部の常識が通用するとは限らない
薬学以外の視点から学ぶこともある 相手を尊重する必要性**

① 専門外の視点

② 患者の視点

突然ですが

Q 病気はつらいことだと思いますか？

Q 患者はかわいそうだと思いますか？

患者は本当にそう思っているのでしょうか？

伝えたいこと ②患者の視点

「病気・患者」に関するアンケート

対象: 明治薬科大学学生、高校の同級生など他大学生 → 健常者の大学生

回答: 146件

患者には配慮が必要である *

1 2 3 4 5

そう思う ○ ○ ○ ○ ○ そう思わない

「病気になることは『かわいそうなこと』だ」、「患者は苦しんでいる」などの質問に「1: そう思う」「5: そう思わない」の5段階で選択してもらいました。

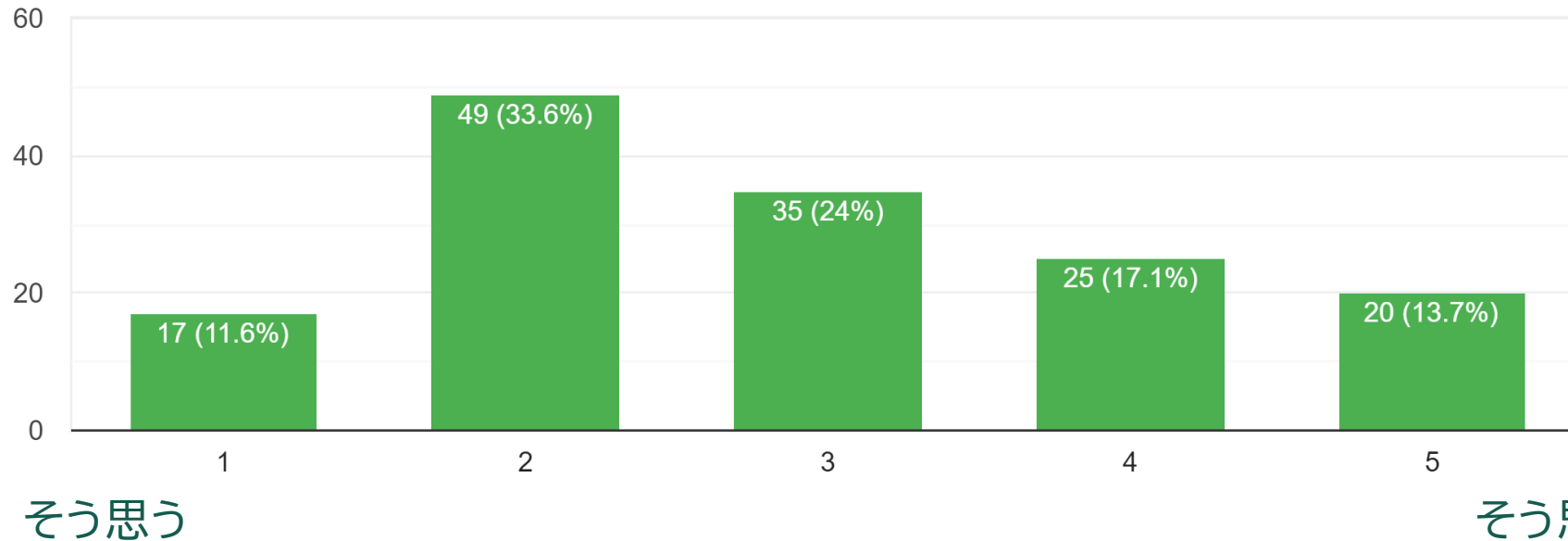
結果を踏まえ、患者団体「一般社団法人CSRプロジェクト」代表理事 桜井なおみ さんと対談を実施！

- 結果を見て気になったポイント
- 健常者へのコメント

について伺いました！

伝えたいこと ②患者の視点

病気になることは「かわいそうなこと」だ



私



私は自分が「かわいそう」とは思わなかった。
病気を経験して得られたことの方が大きかったから！

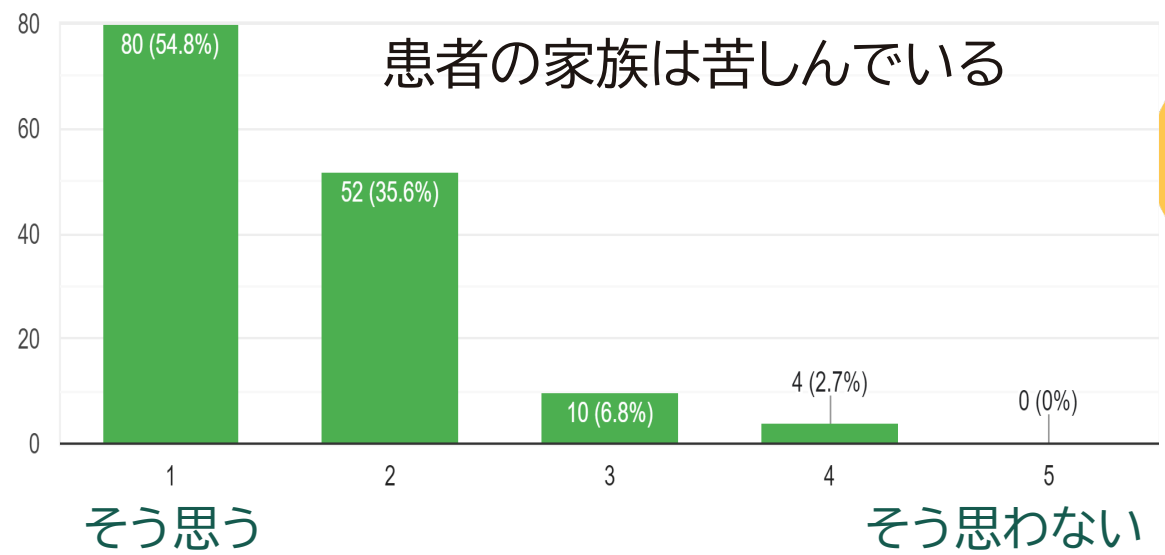
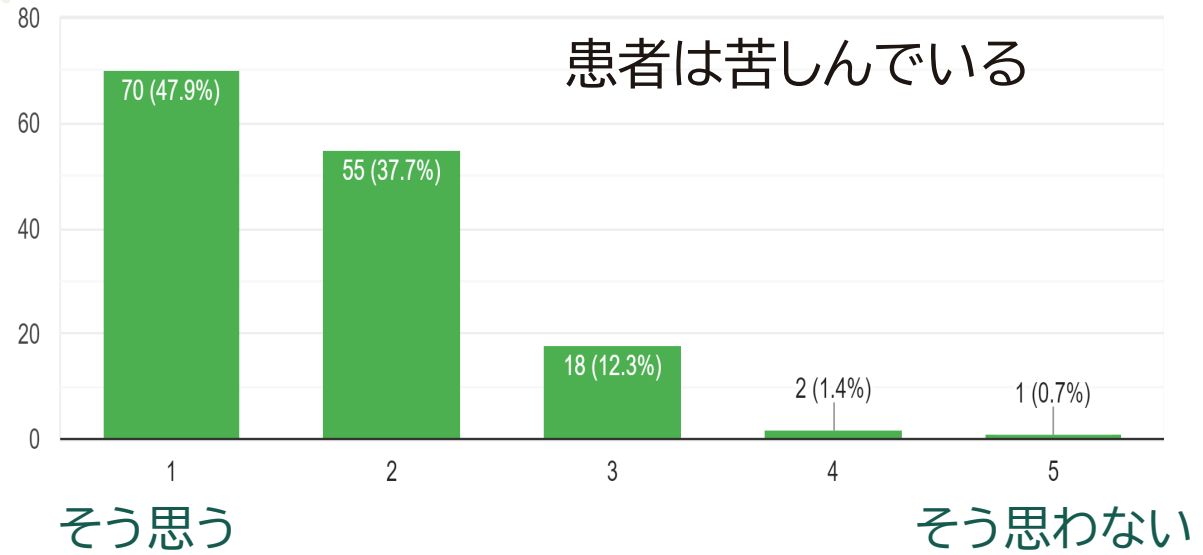
桜井さん



人から価値観を押し付けられると多分嫌だよね。

4

伝えたいこと ②患者の視点



私
患者だけが辛いと思われがち...
だけど、私は家族こそ大変だと思ってる。
「患者」と「家族」が似た結果になったのは嬉しい！

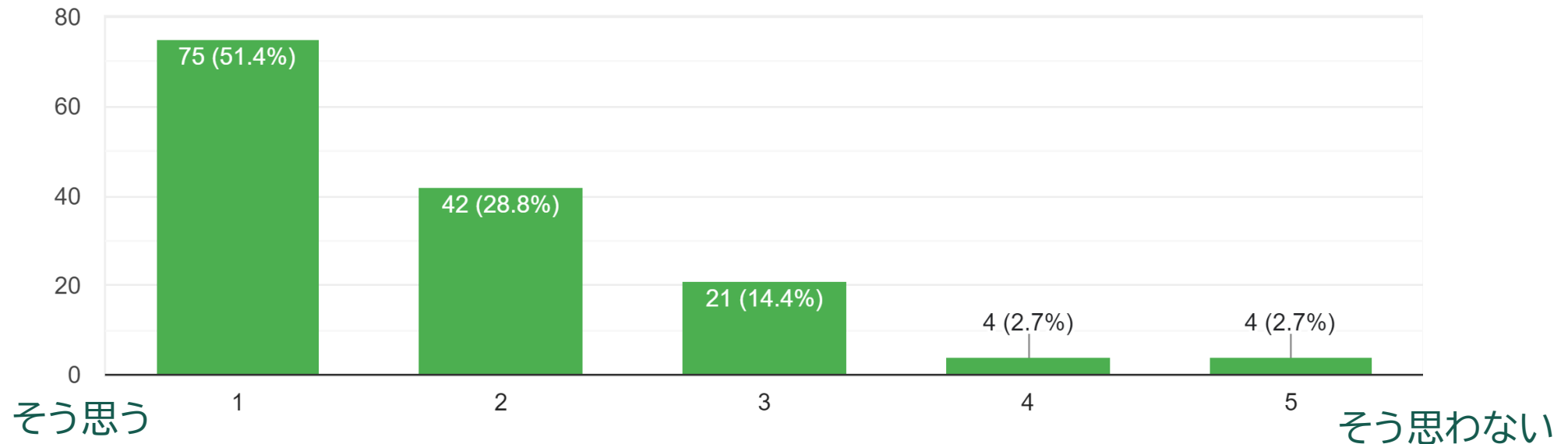
価値観とか経験による気がします。
患者はいろいろ助けが入るけど、家族は何もヘルプ入らない
ので、そこが大変だろうな。

桜井さん



伝えたいこと ②患者の視点

患者は病気が完璧に治ることを望んでいる



私



年齢が低い分、たとえ苦しくても完治を望みたいかも。

桜井さん



価値に対する意識の違いも出てくるのかな。

治療プロセスを知ってる人だと「条件付きの完全に治る」になりそう。
治る治らないだけでなく、人それぞれ+ α の要素があると思う。

桜井なおみさんから健常者へのコメント

患者は多様なんですよ。

入院して楽しい人もいれば、本当に苦しかった人もいるので、一色で語ることはできない。

なので一人ひとりに、ちゃんと話を聞いてほしいなと思います。

伝えたいこと ②患者の視点

いかがでしたか？

- あなたが思う患者のイメージ = 実際の患者の考えとは限らない
- 捉え方に多様性がある

ことがわかりましたよね！！

今までのイメージと変わったこと あるのでは？

患者視点を知ることで、新たな価値観に気づいたのでは？

「患者中心の医療」に携わる者にとって大事なことも

多角的な視点を知ることで 新たな価値観に気づくことができた！
これは今後ヘルスケア産業で働く際に活かせるのでは??

私の願い

これから先 今日知ったこと、印象に残ったことを
ふとしたときに思い出してほしい
身の回り的人へ広げていってほしい



あなた



一般人
Innovation for
NEW HOPEに
興味を持った！



製薬企業勤務
患者へのヒヤリングを
増やそう

高校生
将来患者に寄り添った
医療従事者になりたい！

あなた あなたの話を聞いた人たちが
この発表での気づきを元に
アクションを起こす

そんなことを願って発表を終わります